

平成25年度 入札監視委員会審議概要

中国四国防衛局

開催日及び場所	平成25年9月30日(月) 広島合同庁舎会議室
委員	神野 智文(委員長/前財団法人客員研究員) 森嶋 久雄(不動産鑑定士) 爲末 和政(弁護士) 伊藤博文(税理士) 以上4名 藤井 堅(大学院教授)は欠席

I 地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	平成25年3月1日 ~ 平成25年6月30日
審議対象件数	98件

1. 入札状況について(参加資格の設定、指名及び落札決定の経緯等について)

抽出件数	9件	(審議概要) 「抽出案件」 ・建設工事 ・建設コンサルタント業務等 「報告事項」 ・低入札事案について ・不調事案について ・指名停止等の措置状況について	
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)		2件
	一般競争(政府調達協定対象外)		5件
	公募型指名競争		0件
	指名競争		0件
	随意契約		0件
建設コンサルタント業務等	2件		

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	【抽出案件】 ○建設工事 【一般競争入札】 《岩国飛行場(H24)売店等新設建築その他工事》 【抽出理由】 対象期間中で一番高額の事案であり、参加者が多かったにもかかわらず、落札率が90%程度であり、競争が働いていたのか確認したいため。 ・入札結果からどのようなことが言えるか。 ・辞退者が多くいるが、どのような理由なのか。	・調査基準価格が予定価格の87.1%であり、落札率が88.6%であること。また、応札者9者中6者が予定価格内に入っているため、競争は働いていたものと考え。 ・辞退者に関しては、本案件の開札までに他工事を受注したことから、配置予定技術者が他工事に取られてしまい、本案件に充てられないため辞退している。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・追加資料が提出できないとして無効にされた業者は、今回以降の入札で何か影響はあるのか。</p> <p>・工事概要を見ると様々なものが入っている。 発注規模については局の判断によるものなのか。</p> <p>・入札参加業者を見ると、大手ゼネコン企業のように、受注した企業は地元の業者なのか。</p> <p>【一般競争入札】 《岩国飛行場（H24）低層住宅ユーティリティ整備工事》</p> <p>【抽出理由】 参加者が多いにもかかわらず、落札率が高いため。</p> <p>・入札結果からどのようなことが言えるか。</p> <p>・見積りを採用しているとのことであるが、どのような形で予定価格を積算しているのか。</p> <p>・本案件についての見積りによる部分はどのくらいのものであるのか。</p> <p>【一般競争入札】 《岩国飛行場（H24）低層住宅（桜通東5）新設建築工事》 《岩国飛行場（H24）低層住宅（桜通東6）新設建築工事》</p> <p>【抽出理由】 同種の工事であるが、辞退者が多く、また、落札率に差異があるため。（99.96%と91.80%）</p>	<p>・特に影響はない。またペナルティーを科すこともない。</p> <p>・そのとおりである。</p> <p>・本案件はWTO案件なので、当然大手企業が参加してきているものであるが、本案件を受注した会社は、広島県に本社を置く県内では最大手の会社である。</p> <p>・通常は歩掛等により予定価格を算出しているが、本案件については真空式下水道施設を扱うため、見積りを取って積算しているものの、入札参加者と当局との積算の考え方で乖離した部分があったのではないかと思う。 その結果予定価格内に入ったものが1者だけとなった。</p> <p>・見積りを2～3者から取り、公表されている物価資料等も参考にしながら、当方で査定率をかけて積算している。 今回の場合についてはこの査定率の部分で業者側が考えるものより厳しい数字になったものと考えられる。</p> <p>・見積りの部分は過半数を超えるものである。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・入札結果からどのようなことが言えるか。</p> <p>・同時期に同じような工事の入札があると、入札金額が似てくるとの話であるが、そうなる何件も受注する可能性があるということなのか。</p> <p>・開札から落札決定までは、どのくらいの期間なのか。</p> <p>・落札決定してから配置予定技術者が確保できないとして辞退を申し出た場合には、何かペナルティーがあるのか。</p> <p>【一般競争入札】 《岩国飛行場（H24）護岸（439）（3工区）整備工事》 《岩国飛行場（H24）護岸（439）（4工区）整備工事》 《岩国飛行場（H24）護岸（439）（5工区）整備工事》</p> <p>【抽出理由】 同種の工事で、落札率も同水準にあり、この種の工事の過去の落札率も含めて比較検討したため。</p> <p>・入札結果からどのようなことが言えるか。</p> <p>・近年における同種工事の状況はどのようになっているのか。</p>	<p>・今回桜通東1～9まで発注しており、桜通東6を受注した業者は桜通東4も受注している。 このように同時期に近似した工事を発注すると、業者側は当然ながら似たような金額で応札する傾向があるため、結果的に複数の件数を受注することとなった。 また、桜通東5においては、入札回数が2回目ということもあり、予定価格に近づいたものと考ええる。</p> <p>・そういうこともありうる。 入札参加時に複数の配置予定技術者を設定できるため、配置予定技術者が残っていれば受注は可能となり、配置予定技術者が確保できなくなれば辞退することとなる。</p> <p>・約一週間程度である。</p> <p>・落札決定後の辞退の申し出については、ペナルティーとして指名停止の対象となりうる。</p> <p>・本案件は公表されている歩掛等で積算できるものであることから、各業者は調査基準価格直近を狙って応札しているようであり、落札率も似たようなものとなっている。</p> <p>・近年施工実績はない。 なお、本年度は、1工区から5工区までを発注しているところである。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・1工区及び2工区の状況はどのようなのか。</p> <p>・JV参加の案件と単体のみの案件があるが、どのような違いがあるのか。</p> <p>・この3件については、入札参加者は山口県の業者か。</p> <p>○業務 【公募型プロポーザル】 《岩国飛行場（H24）愛宕山住宅地区新設総合設計》 【簡易公募型プロポーザル】 《岩国飛行場（H24）愛宕山地区保全等調査設計》</p> <p>【抽出理由】 プロポーザル方式については、落札率が高い傾向にあるように見受けられるため。</p> <p>・この2件については、どのような傾向が見られるのか。</p> <p>・どのような審査を経て、業者を特定するのか。</p> <p>・プレゼンテーションする者は会社でどのクラスの者が行うのか。</p> <p>・本案件は何者応募があったのか。</p> <p>・審査された得点は、公表されるのか。</p>	<p>・1工区はWTO案件であったことから、参加している業者の顔ぶれも異なり、落札率も90%台であったが、2工区については、審議案件と同じような落札率であった。</p> <p>・公告を行う時点での概算額を基に入札方式を設定しており、4工区については当初4億円以上と見込んでいたことからJV参加も可能としたところである。</p> <p>・岩国基地周辺の業者である。</p> <p>・この2件に限らずプロポーザル方式については、あらかじめ事業規模（概算額）を提示し、その範囲で何ができるかを提案させることで技術力の高い者を特定し、契約するものである。 そのため、予定価格に近い金額での契約額となる事はやむを得ないものとする。</p> <p>・公告により業者側に技術提案を求め、その内容について業者自身でプレゼンテーションを行う。 それを当方の複数の職員で評価し、審査委員会の審議を経て、得点の高い者を特定する。</p> <p>・管理技術者として従事する者が行うため、企業の技術部長クラスの者が行っているのではないかと思う。</p> <p>・順に4者、6者であった。</p> <p>・得点については公表していないが、結果については選定・特定理由を付して情報閲覧窓口等で公表している。</p>

	意見・質問	回 答
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	【報告事項】 ○低入札事案について（4件） ○不調事案について （該当なし） ○指名停止等の措置状況につい て（3件）	なし。 なし。 なし。
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

2. 談合疑義案件の処理状況について		
談 合 疑 義 件 数	0 件	(審議概要) なし
工 談 合 情 報	0 件	
事 点 検 結 果 疑 義	0 件	
業 談 合 情 報	0 件	
務 点 検 結 果 疑 義	0 件	
	意見・質問	回 答
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	なし	なし
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

3. 入札結果の事後的・分析結果について		
審 議 概 要	統計的分析資料を配付し説明	
	意 見 ・ 質 問	回 答
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	なし	なし
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

4. 再苦情処理（再説明請求回数）					
	再苦情申立件数 (再説明請求件数)	総件数	0 件	(備考) なし	
建 設 工 事	一般競争（政府調達協定対象外）		0 件		
	公募型指名競争		0 件		
	指名競争		0 件		
	随意契約		0 件		
	建設コンサルタント業務等		0 件		
	再苦情申立概要 (再説明請求概要)	申立日	件 名	契約方式	内容等
		意 見 ・ 質 問	回 答		
	○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	なし	なし		
	○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし			

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議
 契約実施機関：海上自衛隊

審議対象期間	平成24年4月1日 ～ 平成25年3月31日	
審議対象件数	11,861件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	20件	(審議概要)
一般競争	4件	
指名競争	0件	
随意契約	16件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【一般競争入札】 《コピーキット、Docucenter III 6000用》</p> <p>第1術科学校呉地方総監部 落札率：100.0% 応札者：1者</p> <p>【抽出理由】 落札率が100%又は極端に低い案件の入札状況を検討するため。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ落札率100%なのか。激しい価格競争の中、担当された方からのコメントをいただきたい。 ・他業者の参入、新規に機器を納入する場合の調整はあるのか。 ・定期的に業者を変える等のサイクルはあるのか。 ・キットの互換性はないのか。 ・代理店は複数社あるのか。 ・予定価格はどのように算出するのか。 ・年間、何回ぐらい消耗品の調達をしているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調査したが不明である。 ・他業者の参入の機会は設けてあるが、具体的な新規機器納入に関する業者からの調整はない。 ・官側としてはコピー機に適合した消耗品が納入されれば問題はなく、業者のサイクルまでは配慮していない。 ・互換性はない。 ・県内には複数社あると思われる。今回は3週間ほど公告したが、1者しか応札がなかった。 ・過去の類似品、近隣部隊の実績を基に出している ・正確な件数は資料がないため不明である。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部隊の中は同じメーカーのコピー機を使用しているのか。 ・ 1 回の入札で予定価格に達したのか。 ・ 3 年ぐらいたかのぼって落札率を統計的に比較するとどうなのか。 ・ コピー機は何年くらいで更新するのか。 ・ 年間におけるコピー機の更新台数、状況はどうか。 ・ ゼロックス社の占める割合は大きいのか。 <p>【随意契約】（1 者応札） 《燃料パーティクルカウンタ》 呉地方総監部 落札率：100.0% 応札者：1 者</p> <p>【抽出理由】 1 者と随意契約しており、落札率が100%であったため。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高率の落札率となっているのはなぜか。 ・ 品質の保証等様々な面で価格競争の入る余地の少ないものであるという認識でよいか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 異なったメーカーのものも使っている。 ・ 1 回で達した。 ・ コピー機本体そのものを更新することもあるため、同一機種付属品を調達することは少なく、数年間たかのぼっても、途中で価格が変動することもあり、調査しても明確な傾向はわからないと思う。 ・ 特に規定はなく、使用頻度等により判断している。 ・ 正確な数に関する資料が手元にないが、一定ではなく、台数はわからない。 3、4 年ぐらいたで更新していると思う。 ・ 調査していないため不明である。 ・ パーティクルカウンタは自衛隊の艦船に搭載する燃料の品質検査を実施する機器である。 過去に練習艦隊が海外で搭載した燃料に水が混じっていたり、燃料の質が悪いものがあつたりしたことが原因でエンジンが止まってしまったことがあつたため、簡易に燃料の品質を検査することができる本機器を調達したものである。 特殊なものであり、市場性が低く、価格競争性のないものであるため落札率が高くなったと思う。 ・ その認識である。 汎用性のない品物であるためだと思う。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・件名に書かれている I P 564 は何か。メーカーの品番か。 ・機器を持ってきてカウンターで計測する役務契約か。 ・入札した会社は代理店か。 ・海上自衛隊の仕様書に規定するものは限定・特殊なものが多いのか。 ・資料にある「アッセンブリー」の意味は何か。 ・護衛艦 1 隻分か。 <p>【随意契約】(1 者応札) 《通信機器等の点検整備》 岩国航空基地隊 落札率：100.0% 応札者：1 者</p> <p>【抽出理由】 事案 27 件中 26 件が落札率 99% 台であるのに、対象案件の落札率が 100% であったため。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特殊な案件で競争になじまないのではないのか。 例えば、同じ岩国の案件でボイラーの維持整備は落札率 77.1% となっている。(こちらは汎用性があるから落札率が低いのではないかとの意味。) ・低い落札率や 100% に近い高落札率になっているのは競争になじまないためか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・機種番号ではなく、この基準に達しているという性能を示すものである。 ・機器そのものを購入する売買契約である。 ・そのとおりである。 ・任務の必要上から、特殊なものを調達する場合もある。 多いとは言えない。 ・付属品を含めた 1 セットという意味である。 ・練習艦隊が 3 隻で編成され、そのうちの 1 隻が搭載した。 呉で調達したのは、練習艦隊所属艦が呉を定係港にしているためである。 ・本件は公募の結果 1 者しか応募が無く随意契約となった。 この様に特殊な案件の場合、こちらの予定価格になるまで商議するのが実情である。 ボイラーの案件は法定点検に必要な整備を実施させるものである。 技術的な理由から公募を実施し 1 者応募であったが、特殊性が低かったことから落札率は低かったものと推定する。 ・そのように考える。 自衛隊特有の通信機器に精通していないと履行できないための 1 者応募、随意契約であると推定している。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(業者が負担する)整備に要する費用が、契約金額より高くなることあるのではないか。 ・落札業者はどこに所在する業者か。 ・毎年、この業者か。実績のある業者か。 ・具体的にどういう事をするのか。 ・毎年契約しているのか。 ・他の業者が育つ環境にはないのか。 ・落札率が100%になるのはあまりないと思うが、不調になった場合は官と入札参加者との打ち合わせを実施するのか。 ・毎年度、同じ契約金額か。 ・予定価格はどのように決めるのか。 <p>【一般競争入札】 《固定式除湿装置》 呉地方総監部 落札率：52.74% 応札者：3者</p> <p>【抽出理由】 落札率52.74%と極端に低率になっている。 また、本体を納入した業者が整備点検を指名又は落札する可能性が高いのかを確認するため。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊特有の機器整備であり、そうした場合もあるかもしれない。 ・広島県大竹市の業者である。 ・そのとおりである。 ・指定した通信機器ごとに定められた時期に保守の整備を行うものである。 ・22年度から実施している。 ・官側としては育つことを希望しているが、実態としては難しい。 汎用性のない特殊な通信機器の整備であり、年間を通して所要の人数を確保しなければならない特殊な契約であるが、その割に利益が上がらないため他社が参入しにくいものと推定している。 ・実施しない。 予定価格に達していないとだけ告げている。 ・整備対象機器が異なるので、金額は変動する。 ・入札前に参考価格としてした見積りを取り、その内容を査定して予定価格を決めて入札を行っている。 ・海上自衛隊の弾火薬庫はトンネルの中やコンクリートで作ったものが主であるため、庫内の湿度が高くなるため、据え付け型の除湿装置が必要である。 メンテナンスはノウハウを持つ納入業者でないと難しい。

意見・質問	回答
<p>・メンテナンスは毎年契約する のか。</p> <p>・メンテナンスの時期、金額は どれくらいか。</p> <p>・3者とも全国展開している業 者か。</p> <p>・更新時期はどうか。</p> <p>【随意契約】(不調随意契約) 《冷房装置(自走式)ESM-14 の定期検査》 岩国航空基地隊 落札率：99.21% 応札者：1者</p> <p>《空中線用避雷器LCSPD-20K50 の設置》 岩国航空基地隊 落札率：99.85% 応札者：1者</p> <p>《弾薬リフトトラックの定期修 理》 岩国航空基地隊 落札率：99.74% 応札者：1者</p> <p>《超低高度えい航標的の修理》 岩国航空基地隊 落札率：99.48% 応札者：1者</p> <p>《酸素調整器試験器の修理》 岩国航空基地隊 落札率：99.71% 応札者：1者</p> <p>《レゾルバシュミレータ MODEL5330の修理及び校正検 定》</p>	<p>こういった業者は数社あるが、 中でも全国展開している某企業が 各地の海上自衛隊弾薬庫除湿装 置整備に係る契約を取れずにい て、今回は契約を勝ち取ろうとし たため、激しい価格競争となり、 低落札率となったと聞いている。</p> <p>・毎年契約するわけではない。</p> <p>・定期的にするものではなく、金 額もわからない。</p> <p>・1者は全国展開しているが、2 者は地域限定の業者である。</p> <p>・長時間使用するが、更新につい ては特に規定はない。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの 意見・質問</p> <p>○それに対する 回答等</p>	<p>岩国航空基地隊 落札率：99.67% 応札者：1者</p> <p>《ボイラー法定検査受検整備》 岩国航空基地隊 落札率：99.33% 応札者：1者</p> <p>《発電機システム及び BPCU 試験装置の修理等》 岩国航空基地隊 落札率：99.67% 応札者：1者</p> <p>《RCC-45 無線機空中線の設置》 岩国航空基地隊 落札率：99.51% 応札者：1者</p> <p>《捜索救難用レーダートランスポンダの定期整備》 岩国航空基地隊 落札率：99.87% 応札者：1者</p> <p>《発動発電機 (N-PU-153) の修理》 岩国航空基地隊 落札率：98.26% 応札者：1者</p> <p>《高速標的機移載作業用かご型台車》 岩国航空基地隊 落札率：98.78% 応札者：1者</p> <p>【抽出理由】 1者応札12件の落札率が99%以上であり、納入業者が点検整備をした案件であるため。</p> <p>・いずれの案件も自衛隊特有の装備品に係る整備役務であり、技術的なノウハウが必要なことが、1者応札で、かつ、落札率が高い原因であるとの認識でよいか。</p> <p>【随意契約】 《即席めん外53件》 呉地方総監部 落札率：100.0% 応札者：3者</p>	<p>・そのとおりである。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>《貯油所第6倉庫屋根等補修》 呉地方総監部 落札率：100.0% 応札者：6者</p> <p>【抽出理由】 応札者3、6者であるが、落札率が100%であるため。</p> <p>【随意契約】 《電子複写機（汎用）用紙A4》 呉地方総監部 落札率：99.98% 応札者：11者</p> <p>《数取器外80件》 呉地方総監部 落札率：99.68% 応札者：12者</p> <p>【抽出理由】 応札者11、12者と多数であるが、落札率が99%以上と高率であるため。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競争原理が働かない地域の特性があるのか。 ・10者以上で入札をして2回目でほとんどが辞退するのはなぜか。 ・電子入札を行っているのか。また、入札要領、不調時はどうするのか。 ・商議はどのように行うのか。 ・指名競争はしていないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・即席めん等と用紙類等は多種多様な物を、多数集める必要があり、割高になっている。 ・市販品の契約であるが、大量の品物を集めるのに業者は苦勞していると聞いている。 ・利潤が少ないためと思う。談合等の有無については継続的に調査している。 ・電子入札は行っていない。郵送または現場で行っている。不調時は最低価格のみ公表し、予定価格に達していないと伝え、入札状況を考慮して商議に移行している。 ・業者に具体的な金額を提示させる方法で行っている。 ・このような案件には実施していない。
<p>○委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし</p>	

2. 談合疑義案件の処理状況について		
談合疑義件数	0 件	(審議概要) なし
談合情報	0 件	
点検結果疑義	0 件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	なし	なし
○委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

3. 再苦情処理（再説明請求回数）				
再苦情申立件数 （再説明請求件数）	総件数	0 件	(備考) なし	
一般競争		0 件		
指名競争		0 件		
随意契約		0 件		
再苦情申立概要 （再説明請求概要）	申立日	件名	契約方式	内容等
	意見・質問		回答	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	なし		なし	
○委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし			